

【学校経営の全体構想】

【学校教育目標】
主体的に学び、心豊かで、健やかに生きる児童の育成

【目指す児童像】
 ○意欲をもって、主体的に学ぶ子 [かしこく]
 ○思いやりの心をもって、助け合う子 [やさしく]
 ○健康安全に気を付け、自ら鍛える子 [たくましく]

【目指す学校像】
 ○子供も大人もやりがいがあり、幸せを感じられる居心地のよい学校
 ○家庭・地域から信頼される学校



重点推進事項

◇ 授業づくり ◇

【最重要推進事項】

◎楽しく力を高める算数授業づくり
☆プロジェクト【算数力アップ】
 (おもしろさに気付く力)
 (夢中になって考える力)
 (基礎基本の定着)
 ・校内研究の充実、活性化
 (協働による授業づくり)(研究授業)
 ・学校サポート事業・指導主事学校訪問との連携
 ・授業力向上のための研修の推進
 (ミニ研修「MATHプロ」)(教材研究会)
 ・力を高める活動や指導の実施
 (家庭学習)(個別指導)
 ・プロジェクトチームによる活動推進
 ※意識調査における算数の授業に夢中になる児童90%
 ※定着度確認テスト(算数トライテスト)正答率60%以上達成児童90%

◎確かな学力の育成
 ・「授業」を大事にする意識の徹底
 (教材研究・授業準備時間の確保)
 ・自己存在感の感受を促進する授業づくり
 (分かる授業、楽しい授業)
 ・相手の考えを聴きたくなる授業づくり
 (共感的な人間関係を育成する授業)
 ・自己決定の場を提供する授業づくり
 ・タブレットPC等、ICT機器の効果的な活用
 ・自ら学ぶ学習習慣の育成
 ・読書習慣の育成

◇ 人間関係づくり ◇

【最重要推進事項】

◎居心地のよい学級・学校づくり
☆プロジェクト【居心地感アップ】
 (自己肯定感の向上) (全ての児童が活躍)
 (互いが認め合える場面の実現)
 ・やりがいや充実感のある活動の設定
 ・友達のよさや努力を認め合う活動
 ・授業における共感的な人間関係の育成
 ・安全・安心な「心の居場所」づくり
 ・学級経営力向上のための研修の推進
 (ミニ研修「ここプロ(実践情報交換)」)
 ・プロジェクトチームによる活動推進
 ※絆アンケート、良好群児童80%
 ※学校が楽しい、学級が過ごしやすい児童80%

◎発達支持的生徒指導の推進
 ・アクションプラン:3つの「あ」
 (あいさつ)(あったかことば)(あこがれ)
 ・児童に寄り添った共感的理解
 (教育相談の充実)
 ・全職員で全児童をみる姿勢
 ・相手を意識した行動の育成
 (温かいかわり方)
 ・道徳教育の充実
 (道徳授業の充実と年1回の公開)

◎異年齢集団による交流活動の推進
 ・たてわり活動の充実
 (運動会、緑化活動、たてわり遊び・たてわり清掃等の日常的活動)
 ・児童会活動の充実
 ビックかまふさ(春、冬)、6年生を送る会
 ・効果的な合同授業や合同活動の実施

◇ 体力・健康づくり ◇

◎体力づくりの推進(楽しく運動)
 ・「走力」「持久力」等の体力向上
 ・日常的な体力づくり「外遊び」の励行
 ・冬期間の運動機会の確保
 「業間走」(11月～12月)
 「なわとびタイム」(1月～2月)
 ※体力・運動能力調査50m走県平均以上

◎保健指導の充実・生活習慣の育成
 ・関係機関と連携した歯磨き指導や食育指導の充実
 ・「メディアに触れる時間」への指導
 (家庭との連携)
 ・「はやね・はやおき・あさごはん・歯磨き」の推進
 (家庭の協力)
 ・感染症予防に向けての確実な指導
 ・感染症対策の徹底と対応の明確化
 ※保護者アンケートにおけるメディアに触れる時間、平日平均1日2時間以内80%

◎確実な安全指導
 ・安全点検の実施や校舎内外の環境整備
 ・安全的行事や活動の計画的な実施
 ・学校危機マニュアルの更新



◎目指す教師像
 ・「授業力」「子供理解力」「生徒指導力」「組織で動くチーム力」の向上を目指す教師
 ・広く研鑽に励み、専門性、計画性、柔軟性、協調性、責任感を備えた教師
 ・自己の姿勢・信条(使命感)を自ら問い、情熱をもって実践する教師
 ・綱紀粛正に努め、規範意識をもち、自分の個性・能力を発揮し、学校運営に全力で取り組む教師

◎地域に開かれた学校づくりの推進

◎積極的な情報発信
 ・1年間を見通したバランスの良い学習参観・フリー参観及び学級懇談会の設定
 ・ホームページの公開と「富岡小学校なう」の週3回以上の更新
 ・各種通信(学校だより等)のメール配信による情報発信
 ・学校説明会の年2回(4月、2月)開催

◎家庭や地域との連携・協力
 ・総合的な学習の時間、学校行事等を通しての家庭や地域との交流
 ・連絡帳や電話、個人面談(7月、12月)による情報の共有

◎学校評価の充実と活用
 ・保護者への「よりよい学校づくりのための調査」(12月)の実施
 ・学校評議員会(7月、2月)、学校関係者評価委員会(2月)の開催

